

2017～2018年度改訂見通し

— 底堅い内外需を背景に、景気回復基調が続く見込み —

- (1) 2017年4～6月期の2次QEでは、実質GDP成長率が前期比年率+2.5%（前期比+0.6%）と、設備投資の下振れを主因に、1次QE（同+4.0%、+1.0%）から大幅に下方修正。もっとも、設備投資は引き続き前期比プラスを維持しており、底堅い増勢が持続していると判断。国内需要がけん引する形で景気回復が続いているという現状認識に変更なし。
- (2) 先行きを展望すると、新型車効果の一巡に伴う自動車販売の減少や、北朝鮮情勢の緊迫化といった地政学リスクの高まりを受けた株価の上昇一服などを背景に、個人消費の増勢は鈍化する見込み（※）。経済対策に伴う公共投資の増加も一巡することで、成長ペースは減速する見通し。
- (3) もっとも、①企業の在庫復元の動き、②都心部での再開発や宿泊施設の新設といった非製造業の建設投資、③製造業を中心とした研究開発投資、などが引き続き国内需要の下支えに作用。加えて、輸出も、世界的な設備投資意欲の改善などを背景に、再び増加基調に復帰するとみられることから、景気回復基調は大きく崩れない見込み。
- (4) 2018年度に向けても、米国や中国を中心とした海外経済の堅調な成長が輸出下支えに作用。一方、内需も、①高水準の企業収益などを背景とした設備投資の増加、②都心部の再開発や五輪関連の建設需要、③人手不足を受けた雇用所得環境の改善、などを背景に底堅く推移するとみられることから、0%台後半から1%程度とみられる潜在成長率をやや上回る成長が続く見通し。

（※）7～9月期については、東日本で歴史的な長雨となるなど、天候不順も個人消費の下押しに作用した模様。

わが国経済・物価見通し

	2016年 10～12 (実績)	2017年								2019年 1～3	(前期比年率、%、%ポイント)		
		2017年				2018年					2016年度	2017年度	2018年度
		1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12		(実績)	(予測)	
実質GDP	1.6	1.2	2.5	1.2	0.9	0.8	1.0	1.3	1.3	1.2	1.3	1.5	1.1
個人消費	0.5	1.5	3.4	0.2	0.6	0.8	0.7	0.7	0.8	0.8	0.7	1.4	0.7
住宅投資	0.9	4.0	5.1	▲ 0.3	▲ 3.2	▲ 0.4	0.5	0.6	0.8	0.8	6.6	2.3	▲ 0.1
設備投資	8.1	2.1	2.1	1.8	2.4	2.8	3.0	3.0	2.9	2.9	2.5	2.6	2.8
在庫投資 (寄与度)	(▲ 0.7)	(▲ 0.6)	(▲ 0.1)	(0.8)	(0.6)	(▲ 0.2)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(▲ 0.4)	(▲ 0.1)	(0.1)
政府消費	0.1	▲ 0.2	1.6	0.9	1.1	1.1	1.1	1.2	1.2	1.2	0.4	0.8	1.1
公共投資	▲ 9.2	1.5	26.1	4.3	▲ 5.1	▲ 3.5	▲ 2.8	2.0	1.2	▲ 1.2	▲ 3.2	4.9	▲ 1.2
公的在庫 (寄与度)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(▲ 0.0)	(0.0)	(0.0)
輸出	13.1	8.0	▲ 1.9	2.0	2.2	2.5	2.7	2.8	2.8	2.8	3.2	3.8	2.6
輸入	5.5	5.4	5.7	3.2	2.9	2.0	2.2	2.2	2.2	2.1	▲ 1.4	4.1	2.3
国内民需 (寄与度)	(0.8)	(0.7)	(2.3)	(1.2)	(1.2)	(0.7)	(0.9)	(0.9)	(0.9)	(0.9)	(0.6)	(1.2)	(0.9)
官公需 (寄与度)	(▲ 0.4)	(0.0)	(1.4)	(0.4)	(▲ 0.0)	(0.0)	(0.1)	(0.3)	(0.3)	(0.2)	(▲ 0.1)	(0.4)	(0.2)
純輸出 (寄与度)	(1.3)	(0.5)	(▲ 1.2)	(▲ 0.2)	(▲ 0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.8)	(▲ 0.0)	(0.1)

	(前年同期比、%)												
名目GDP	1.6	0.7	1.0	1.6	1.5	1.9	1.4	1.5	1.6	1.9	1.1	1.5	1.6
GDPデフレーター	▲ 0.1	▲ 0.8	▲ 0.4	▲ 0.0	▲ 0.0	0.6	0.4	0.5	0.5	0.6	▲ 0.2	0.0	0.5
消費者物価指数 (除く生鮮)	▲ 0.3	0.2	0.4	0.7	0.8	0.8	0.8	1.0	1.0	1.1	▲ 0.2	0.7	1.0

完全失業率(%)	3.0	2.9	2.9	2.8	2.8	2.7	2.7	2.7	2.6	2.6	3.0	2.8	2.7
円ドル相場(円/ドル)	109	114	111	111	112	112	113	113	114	114	108	112	114
原油輸入価格(ドル/バレル)	46	55	53	51	58	60	61	62	63	64	47	56	63

(資料)内閣府、総務省などを基に日本総研作成

【ご照会先】調査部 副主任研究員 村瀬拓人 (murase.takuto@jri.co.jp , 03-6833-6096)